

上位計画における一般廃棄物関連記述

■新潟未来ビジョン～新潟市総合計画～（計画期間：平成 27 年度～平成 34 年度）

本市が掲げる 3 つの都市像

Ⅱ 田園と都市が織りなす、環境健康都市

政策

⑥ 人と環境にやさしいにぎわうまち

施策

20 資源循環型社会への取組み・低炭素型まちづくり

- 市民・事業者・市の協働による、さらなるごみの分別徹底や、本市の特徴である田園環境を活かしたバイオマス資源の利活用により、資源循環型社会を構築します。
- 将来の世代に健全で恵み豊かな環境を引き継ぐため、環境に配慮したライフスタイルへの転換やエネルギーの効率的な利用、再生可能エネルギーの普及など CO 排出量が少ない低炭素型のまちづくりを推進します

■第 3 次 新潟市環境基本計画（計画期間：平成 27 年度～平成 34 年度）

目指す環境都市像

田園と都市が織りなす、環境健康都市

取り組む政策

「地球資源を活かすまち」

「人と環境にやさしいにぎわうまち」

施策の目標

環境教育と協働の推進

施策

循環型社会の創造

- 家庭系ごみを減らす 3 R 運動の推進と三者協働
 - ・ 制度の周知と分別の徹底など
- 事業系ごみの排出抑制と資源化の推進
 - ・ 制度の周知徹底、産業廃棄物の混入防止など
- 違反ごみ対策ときれいなまちづくりの推進
 - ・ ごみ集積場における違反ごみ対策など
- 収集・処理体制の整備
 - ・ 安定的かつ効率的な収集運搬体制の構築など

平成 31 年度目標

- 家庭系ごみ量（1 人 1 日あたり）：474g
- 事業系ごみ排出量：74,500 t
- リサイクル率：30.9%
- 最終処分量：21,800 t